

# スポーツで広がる地域の輪

～健康とコミュニケーションを生み出す活動～

スポーツ課 ☎36-7219

## ■ スポーツ推進委員会からのお知らせ ■

ご紹介したスポーツ以外でも、体育委員さんをはじめ地域の皆さんの中で、体験会をやりたい、教室を開催したいなど、スポーツに関するご要望がありましたら、スポーツ推進委員会事務局（スポーツ課内）へお気軽にご相談ください。

地域で活動しています（前、体育指導委員会）。  
推進委員は、スポーツや仲間との活動が大好きで、スポーツから得られる健康の大切さと仲間づくりの楽しさを知っています。また、推進委員会では毎月、定例会議を開き、ニュースポーツの普及方法の検討や研修などを行っています。  
これまで地域に浸透させてきたニュースポーツ（※）には、グラウンドゴルフや室内ベタンク、インディアカ、ソフトバレーなどがあります。これらは、地域の小中学校の体育館などで出前教室を開催して、普及を進めてきました。  
最近では、トランポウォー

市では「市民ひとり1スポーツ」「1週間に1回以上のスポーツ活動実施率50%」を目標に、島田市スポーツ推進委員会を組織し、年間をおし、ニュースポーツの普及を推進しています。  
また、各自治会では、保健委員や体育委員の協力を得て、地域の健康づくりや自治会対抗の各種スポーツ行事などが、開催されています。  
今後、スポーツの輪を広げるため、スポーツ推進委員が連携して、健康的で笑顔があふれる住みよい地域づくりに取り組んでいきます。ぜひ参加して、仲間との楽しい時間を作りましょう。

体育委員は、自治会ごとに任命され、スポーツ行事などを通じて、地域の健康増進と仲間づくりを担っています。  
体育委員の活動によって、地域住民が共にスポーツを楽しむ、話題の多い仲良し家族や健康な高齢者が多く住む地域が形成されることが、期待されています。  
これからも、地域住民の健康とコミュニケーションのため、スポーツ推進委員と体育委員が連携し、スポーツの輪を広げていきたいと考えています。  
今回は、市内の自治会の中で、両者が連携して通年の教室を開催している向島町と横井町の活動を、スポーツ推進委員と体育委員の声で紹介します。他の町内でも、ぜひ、参考にしてください。

### ○ 体育委員との連携

※ニュースポーツとは、国内で20世紀後半から新しく考案・紹介されたスポーツです。  
ク教室やバルーンバレー教室、ファミリィバドミントン教室を開催し、新たな種目の普及に力を注いでいます。  
委員会では、今後子どもからお年寄りまで、誰もが安心して楽しめるスポーツを提案していきます。  
※ニュースポーツとは、国内で20世紀後半から新しく考案・紹介されたスポーツです。

### ○ スポーツ推進委員の活動

スポーツ推進委員会は「市民ひとり1スポーツ」を掲げ、現在34人の推進委員が、市内の各



トランポウォーク (第三小学校体育館)



ジョグの運搬 (第三小学校)



片付けの様子 (第三小学校体育館)



ジョグの積み込み (健康福祉センター)



向島町の協力者の皆さん



トランポウォーク (向島公民館)

### ひけつ 協力が成功の秘訣

スポーツ推進委員  
桑原貞子さん (横井町)

「保健委員さんをはじめとする地域の皆さんから、体に良いトランポウォークをやりたいとの要望が出たことがきっかけで、2年前の10月に横井町の教室が始まりました。今では、口コミで伝わり、この町内だけでなく、御飯屋町などからも参加者が来てくれています。横井町は、体育委員さんや保健委員さんだけでなく、公会堂の事務員さんや自治会役員さんなども協力的で、それが教室が成功している秘訣です。今年7月には、スポーツ推進委員の八木さんも指導に加わってくれたので力強いです。今後もトランポウォークに限らず、体育委員さんや保健委員さんと連携して、地域のつながりを大切に活動をしていきます」



「私は代わったばかりの体育委員なので、前任者から引き継いでやっているだけです。詳しいことは、まだよくわかりませんが、地域の仲間と一緒にスポーツを行うことは、楽しいものと気づきました。ジョグの準備についても、役員さんや教室参加者の皆さんが手伝ってくれるので、初めて体育委員になった私としては、とても助かっています。片付けも短時間で終わります。また、保健委員さんが教室の名簿づくりや会計を担当するなど、多くの人の協力で成り立っている教室です。私も教室に参加していますが、意外と汗をかく運動で驚いています。それでも、やってみると楽しくて、本気になってしまうものですね」

### 地域の仲間と汗をかく

横井町体育委員  
山田昌司さん (横井町)



「向島のトランポウォーク教室は、今年で4年目になります。当時の保健委員から、地域の健康増進のためにスポーツ推進委員に提案されたのが始まりだったと聞いています。われわれ男性は、ちょこっと飲みに出かければ、近所の人と話す機会がありますが、女性の場合は、集まる場所が少なく、この教室が良いきっかけになっていると感じています。また、この丸いジョグを、はなみずきの保健センターから借りてくるのは、女性の手だけじゃ大変です。そこで、自治会長さんや町内役員さんを含む地域の男性が、ジョグを運び込んだり、車を出してくれたり、協力してくれています。こうした協力によって、これまで続けてこれたのです」

### 男性の手でサポート

向島町体育委員  
萩原勇さん (向島町)



### 楽しくお話できる場

スポーツ推進委員  
増田依子さん (向島町)

「教室を続けてこれたのは、体育委員さんのほか、自治会長さんや自治会役員さんたちが、気持ちよく手伝ってくださっているからです。女性の手では重くて大変なジョグも、皆さんのおかげで、開始30分前にブルーシートの上に置かれ、まるで『ようこそ!乗って楽しんでください』と言っているかのように並んでいます。自治会長さんも、天井で消えている電球を交換するなど、縁の下の力持ちとなって支えてくれています。また、この教室は、健康づくりのためだけでなく、高齢者が楽しくお話できる場にもなっています。来年度も、参加者の希望どおりに継続できることに決まり、心から嬉しいです」